

地域の産業活性化に向けた支援

～地域の経済活動の担い手である商店街や中小製造業の活性化を支援します～

大阪市では、地域の産業活性化をめざし、地域の特性や実情に応じた商店街のにぎわい創出や中小製造業のネットワーク・経営力強化に向けた支援を展開します。

《平成 22 年度予算のポイント》

1. 地域に密着した商店街の取組を促進

～商店街のにぎわい創出・魅力発信を推進します～

(商業振興担当) 【平成 22 年度予算額：9,100 万円】

- ・意欲ある商業者とともに市域全体で取り組む期間イベント「(仮称) 大阪あきない祭り」を開催するなど、地域の特性や実情に応じた商店街の取組を促進するとともに、商店街等への集客と回遊、販売促進など商店街のにぎわい創出・魅力発信を積極的に支援

2. 地域ものづくりサポート事業 ～地域に集積する中小製造業を支援します～

(都市産業担当) 【平成22年度予算額：1,400万円】

- ・中小製造業が集積する地域において、地域の拠点である区役所や経済団体等と協力し、大阪産業創造館の支援ノウハウ等を活用して、地域の特性に応じたセミナー・展示会、地域の優れた技術・製品のマッチングなどの事業を展開

《平成 22 年度の主な取組み》

1. 地域に密着した商店街の取組を促進

(1) (仮称) 大阪あきない祭り事業

- ・地域の経済活動の担い手である商店街等の活性化を図ることを目的に、「(仮称) 大阪あきない祭り」を期間イベントとして実施。平成 22 年 10 月 (予定) のオープニングイベントに続き、約 3 ヶ月間にわたり市内各地で関連イベントを開催し、意欲ある商店街の取組みを支援

(2) 商業魅力向上事業

- ・商店街等が計画的・継続的に取り組むにぎわい創出や空き店舗活用などのソフト事業や、安全・安心などの観点から取り組むアーケード整備などのハード事業に対して助成し、商店街等の活性化を促進

2. 地域ものづくりサポート事業

- ・中小製造業が集積している地域において、区役所等が地域の企業とともに行う工業活性化や住工共存のための取り組みに企画段階から参画し、下記事業を実施

(事業内容)

- ・営業力強化や現場改善のためのセミナー・ワークショップ
- ・販路拡大と魅力発信のための展示会
- ・地域の企業の優れた技術・製品のマッチング
- ・大阪産業創造館の支援ノウハウを活用しながら、地域のニーズに合わせた支援を実施することで、企業の経営力や企業間ネットワークを強化